

【資料】平成28年度ごみ処理原価

【市のごみ処理】

部門		ごみの種類											合計(千円)
大部門	小部門	燃やせるごみ	燃やせないごみ	粗大ごみ	資源物					リサイクル品	川ざらい土砂	給食施設生ごみ	
					ペットボトル	プラスチック製容器包装	びん類	かん類	古紙類				
作業部門	収集運搬部門	230,283	47,174	61,448	19,720	63,127	55,635	33,660	84,731	3,409	3,779	5,616	608,582
	中間処理部門	278,788	99,566	3,638									381,992
	最終処分部門	122,669	5,712	626							0		129,007
	資源化部門		9,762	129	-16,621	8,153	5,361			7,785		1,212	15,781
管理部門		4,805	1,430	556	26	602	515	284	715	94	32	58	9,117
A ごみ処理原価(千円)		636,545	163,644	66,397	3,125	71,882	61,511	33,944	85,446	11,288	3,811	6,886	1,144,479
①ごみ処理量(kg)		41,446,350	2,550,280	368,530	350,150	776,520	833,550	369,090	2,376,623	20,445	521,788	93,500	49,706,826
②ごみ処理量(m3)		157,496	42,156	1,227	6,947	9,225	5,893	17,299	9,643	68	8,625	126,225	384,806
ごみ処理単価(円/kg) (A×1,000/①)		15.36	64.17	180.17	8.92	92.57	73.79	91.97	35.95	552.12	7.30	73.65	23.02
ごみ処理単価(円/m3) (A×1,000/②)		4,041.65	3,881.86	54,104.25	449.84	7,792.04	10,437.63	1,962.16	8,860.58	165,800.50	441.85	54.55	2,974.17
1人あたりごみ処理経費(円/人) (A×1,000/◎)		5,180.13	1,331.72	540.33	25.43	584.97	500.57	276.23	695.35	91.86	31.01	56.04	9,313.64
1世帯あたりごみ処理経費(円/世帯) (A×1,000/④)		12,844.19	3,302.00	1,339.76	63.06	1,450.43	1,241.17	684.92	1,724.13	227.77	76.90	138.95	23,093.26

【集団回収】

部門		ごみの種類					合計(千円)
大部門	小部門	集団回収資源物					
		かん類	古紙類	布類	リターナブルびん	廃食用油	
作業部門	収集運搬部門	151	8,044	8	101	8	8,312
	中間処理部門						
	最終処分部門						
	資源化部門						
管理部門		1	68	0	1	0	70
合計(千円)		152	8,112	8	102	8	8,382
①ごみ処理量(kg)		32,032	2,008,166	1,809	27,817	1,629	2,071,453
②ごみ処理量(m3)		1,545	7,499	22	197	91	9,354
ごみ処理単価(円/kg) (A×1,000/①)		4.75	4.04	4.42	3.67	4.91	4.05
ごみ処理単価(円/m3) (A×1,000/②)		98.36	1,081.71	370.69	518.65	87.63	896.08
1人あたりごみ処理経費(円/人) (A×1,000/◎)		1.24	66.01	0.07	0.83	0.07	68.21
1世帯あたりごみ処理経費(円/世帯) (A×1,000/④)		3.07	163.68	0.16	2.06	0.16	169.13

平成28年度10月現在人口・世帯数

◎人口	122,882人
④世帯数	49,559世帯

- 収集運搬部門・・・ごみ(資源物)ステーションからごみ(資源物)を集めて、処理場へ運ぶまでにかかる経費です。
- 中間処理部門・・・ごみの焼却・破砕するまでにかかる経費です。
- 最終処分部門・・・焼却・破砕したごみを最終処分場で埋め立てるのにかかる経費です。
- 資源化部門・・・資源物のリサイクル処理にかかる経費です。本市では、「リサイクルコーナー」の運営にかかる経費も含まれます。
- 管理部門・・・事務や排出指導などにかかる経費です。

※マイナスの経費になっているものは、会津若松地方広域市町村圏整備組合に入った日本容器包装リサイクル協会からの拠出金が、負担金の減額として市に分配されたためです。
※人口、世帯数には東日本大震災による避難人口、世帯数を含みます。